

HAKUBA MOUNTAIN ART BOOK 2

Hiroshy Ohtsuka Pencil drawing

白馬マウンテンアートブック2

大塚浩司 鉛筆画





001

白馬三山

Hakuba Three Peaks

八方尾根スキー場、北尾根高原から

八方尾根スキー場北側に位置する北尾根高原からの眺望は、息をのむほど素晴らしいものがあります。白馬三山の山容のリズム感が美しく見えるのは、八方尾根からが一番だと思います。一番標高が高いのが向かって右の白馬岳ですが、三山が並んだ構図では白馬岳が少し奥まるので、背が低く見えてしまいます。

あとがき

HBの鉛筆一本で描く北アルプスの山々。2021秋に出版した白馬マウンテンアートブックが、予想を上回る好評だと、出版社から連絡をいただいた。

確かに反響は大きく、マウンテンアートを常設展示してくださる場所が白馬村内でも増えた。カフェやホテル、ペンションのリビングや客室に利用いただくこともある。

アートブックも、切り離してフレームに飾れるアイデアが功を奏し、複数冊ご購入の方が多い。

2019年にマウンテンアートを描き始めたとき、「この地の財産になる絵を今のうちに描く」と、大胆にも言い放った。

「大ボラも 吹き続ければ 夢叶う」のごとく、地元で愛され、白馬を訪れる方に人気の作品群となりつつあると実感している。

さらに白馬村内や小谷村のスキー場経営会社から、ぜひ当社のスキー場からの風景も描いてほしいと、直に頼まれるようになった。絵を依頼されたといっても、あくまで自由に、僕の目が良いと感じたシーンを描くことに変わりはない。また会社側も「こんな絵を描いてくれ」などと、野暮なリクエストはしない。下手な思惑で描いた絵など面白くもないし、決して活きないことはお互い承知している。僕は今後も描きたい絵だけを描いていく。

取材フィールドが増えることは新鮮であり、作画意欲が向上する。白馬、小谷、大町、安曇野、糸魚川市と、今後数年間かけて、それぞれの良さを、絵で発信していきたいとおもう。

ただし「山」だけでは、表現の限界を感じているのも事実。そのためこの本では、大空に浮かぶ雲、漂う空気感、樹木の持つ力強さを前面に出し、山を脇役にした絵を多く掲載した。ページの都合上、やむなく見送った作品では、水の表現にも挑戦している。

色を排し、要点を明確に打ち出すため、厳冬期のみ取材としてきたが、今後はフィールドを広げるとともに、冬以外の絵にも取り組んでいく。

新緑や紅葉シーズンのように、カラーのほうが豊かに表現できる季節もある。あくまでモノクロームで色を感じ取れる絵にするか、色を加えるかは今後の課題として、愚直に挑戦し精細に描いていきたい。

テーマが見つかり夢中になったら、がむしゃらに走り続ける我儘な人生を送ってきた僕を、あたたかく支えてくれるファンの方々、そして出版社さん、家族には心から感謝しています。

立派な大人には最後までなれそうにないけれど、これからもよろしくです。

筆者プロフィール

おおつか ひろし/1960年、大阪生まれ。1972年、12歳の時白馬に移住。1980年、19歳で描いた作品により、月刊漫画「ガロ」で漫画家デビュー。その後は白馬暮らしのクラフト作家として活躍。1991年から白馬でクラフトショップ「森の生活」を経営。30年以上の溪流釣りの経験を生かし、躍動感あふれる溪流魚の絵画、オブジェを制作。20年以上、ネイティブアメリカンジュエリーをプロデュースしてきた経験を生かし、糸魚川翡翠を用いたオリジナル翡翠シルバージュエリーの企画、プロデュースを2012年に開始。自身も翡翠研磨加工の技術を習得し、ジュエリー作家である息子とともに、オリジナルジュエリー「JAPAN BEAUTY」シリーズをはじめ、糸魚川翡翠シルバージュエリーを共同制作。メイド・イン・白馬の、和のジュエリーを展開している。ナバホの高名なメディスンマンから授かった正式なナバホネームを持つ。テレビ、ラジオ、新聞などメディア出演多数。

著書／『オールドハイウェイルート66の旅』『インディアンカントリーの風に吹かれて』『ルート66、66のストーリー』『白馬暮らしの自転車散歩』『糸魚川翡翠シルバージュエリーを作るー「世界に一つだけ」を届ける仕事ー』など。

作品集／『母なる道ルート66フォトレーション』『ルート66モノクロームポストカードブック』『HAKUBA MOUNTAIN ART BOOK』など。

すべての作品は作者である大塚浩司に著作権があり、無断コピー、複製品制作を固く禁じます。作品原画、及び作家自ら制作しているビエゾグラフィ作品は、白馬のクラフトショップ「森の生活」でお求めいただくことができます。

白馬マウンテンアート作品を、イラストレーションとして商業利用されたい企業の方は、クラフトショップ「森の生活」までご連絡ください。

クラフトショップ「森の生活」 〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城9565-R66 TEL (0261) 72-7362

本体から作品を切り離すときは、ミシン線に沿って丁寧に切り離してください。切り離しづらいたときは、けがをしないように十分ご注意ください(うえて、ハサミまたはカッターをお使いください(万が一、おけがをされた場合についての責任は負いかねます)。なお、切り離しの際に破損・破れなどが発生しても、商品のお取替えはできませんことをご承知おきください。

白馬マウンテンアートブック2 大塚浩司 鉛筆画

2022年8月8日 第1刷発行

著者 大塚浩司 ©2022 by HIROSHY OHTSUKA Printed in Japan

発行者 木戸 ひろし

発行元 ほおずき書籍株式会社 〒381-0012 長野県長野市柳原2133-5 TEL 026-244-0235(代) FAX 026-244-0210
<http://www.hoozuki.co.jp/>

発売元 株式会社星雲社(共同出版社・流通責任出版社) 〒112-0005 東京都文京区水道1-3-30 TEL 03-3868-3275

ISBN978-4-434-30782-9

- ・乱丁・落丁本は発行所までご送付ください。送料小社負担でお取り替えます。
- ・定価はカバーに表示してあります。
- ・本書の、購入者による私的使用以外を目的とする複製・電子複製及び第三者による同行為を固く禁じます。